

(様式第2号)

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金（障害分）個人用交付申請書

①申請日	
------	--

岡山県知事 殿

②申請者の氏名等

(フリガナ) 氏名	現住所	生年月日
印	〒	西暦
日中連絡可能な電話番号	(自宅・勤務先・携帯)	
電子メールアドレス		

③対象期間内に勤務していた障害福祉サービス施設・事業所等の名称等

勤務先の名称	住所	サービス種類

④勤務先における申請者の業務内容等 ※本欄は、原則として、障害福祉サービス施設・事業所等において記載

職種	勤務先における業務内容	3月22日から6月末までの勤務日数

(勤務先証明欄) 法人名
代表者名 印

注：1か所の勤務だけでは日数要件に満たない場合、複数の障害福祉サービス施設・事業所等に勤務した日数を合算できるが、その場合にはこの用紙を追加して1枚目は表面および裏面、2枚目以降は表面②③④を記載したものを重ねてホッチキスで綴じて提出すること。

⑤ 下記の事項に同意の上、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（障害分）のうち慰労金として、5万円を申請及び請求します。

- ①当該障害福祉サービス施設・事業所での勤務実態が条件を満たしていない場合は申請できません。
- ②医療・介護・障害の慰労金について、他の介護サービス事業所・施設等及び医療機関等からの給付申請や都道府県への給付申請を行うことはできません。
- ③都道府県が、下記に記載された受取口座に振込手続後、記載間違い等の事由により振込が完了せず、かつ、申請日から3か月後の末日までに、都道府県が、申請者に連絡・確認できない場合は、都道府県は当該申請が取り下げられたものと見なします。
- ④記載内容に虚偽があった場合又は複数機関から給付を受けた場合は、慰労金を不当利得として返還していただきます。
- ⑤慰労金は、申請された口座に支給します。氏名等に変更があった場合は速やかに申し出てください。

⑥【受取口座記入欄】 ※長期間入出金のない口座を記入しないこと

金融機関名	支店名	分類	口座番号				(フリガナ)
			(右詰で記載)				口座名義
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.ゆうちょ 3.信組 7.その他 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1 普通 2 当座					
	支店コード						

※ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関から振込可能な口座番号等を記載してください。

★裏面にも記載箇所があります

(申請書裏面)

⑦

本人確認書類 写し貼り付け

・運転免許証のコピー ・マイナンバーカードのコピー ・健康保険証のコピー 等
★必ず慰労金申請マニュアル（個人申請用）を確認して本人確認書類を添付して下さい。

健康保険証等、1点では、本人確認できない書類があります。

（住所が裏面に記載してある場合、表面だけでなく裏面もコピーして下さい。）

⑧

振込先金融機関口座確認書類 写し貼り付け

・通帳（口座番号が書かれた部分）又はキャッシュカードのコピー 等

★ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関から振込可能な口座番号等が
記載されている通帳のページを添付してください。

⑨

チェックリスト

（以下の項目について必ず確認し、確認後はチェック欄（□）にレを入れること）

- ①記載漏れや記載誤りがないか、再度ご確認ください。
- ②記入した通帳番号と添付した通帳のコピーの番号が一致することをご確認ください。
- ③添付資料に漏れがないかご確認ください。
- ④医療・介護・障害の慰労金について、他の介護サービス施設・事業所等及び医療機関等からは慰労金の申請を行っていません。
- ⑤慰労金の給付条件を満たしていなかった場合、記載内容に虚偽があった場合、複数の慰労金の給付を受けた場合は、慰労金の返還をしなければならないことを確認しました。